

神奈川県後期高齢者医療広域連合告示第24号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第292条において準用する同法第243条の3第1項及び神奈川県後期高齢者医療広域連合財政状況の公表に関する条例（平成19年神奈川県後期高齢者医療広域連合条例第25号）第2条第1項の規定に基づき、平成27年10月1日から平成28年3月31日までの神奈川県後期高齢者医療広域連合の財政状況を別紙のとおり公表する。

平成28年6月7日

神奈川県後期高齢者医療広域連合長 加山 俊夫

神奈川県後期高齢者医療広域連合の財政状況

(平成28年3月31日現在の執行状況をまとめています。)

1 歳入歳出予算の執行状況

(平成27年10月1日～平成28年3月31日)

(1) 一般会計

ア 歳入

(単位 千円)

款	予算現額 A	当該期間の 収入済額	累計 収入済額 B	収入率 B/A	説明
1 分担金及び負担金	1,892,520	1,078,494	1,892,520	100.0%	構成市町村からの負担金
2 国庫支出金	255,366	178,496	178,496	69.9%	国からの補助金等
3 財産収入	330	136	227	68.8%	基金運用利子
4 繰入金	19,029	718	718	3.8%	臨時特例基金からの繰入金
5 繰越金	81,468	0	81,468	100.0%	前年度からの繰越金
6 諸収入	101	141	270	267.3%	預金利子等
合計	2,248,814	1,257,985	2,153,699	95.8%	

イ 歳出

(単位 千円)

款	予算現額 A	当該期間の 支出済額	累計 支出済額 B	執行率 B/A	説明
1 議会費	1,455	213	631	43.4%	議会運営に係る費用
2 総務費	2,237,358	812,261	1,374,048	61.4%	制度運営に係る事務的経費
3 民生費	1	0	0	0%	特別会計への繰出金
4 予備費	10,000	0	0	0%	予算外の支出等に対応するための費用
合計	2,248,814	812,474	1,374,679	61.1%	

(2) 後期高齢者医療特別会計

ア 歳入

(単位 千円)

款	予算現額 A	当該期間の 収入済額	累計 収入済額 B	収入率 B/A	説明
1 市町村支出金	154,616,007	87,844,439	148,374,105	96.0%	保険料納付金、療養給付費負担金及び基盤安定制度拠出金
2 国庫支出金	220,145,988	86,434,333	221,646,150	100.7%	調整交付金、療養給付費及び高額医療費負担金等

3 県支出金	61,852,729	38,390,752	59,068,527	95.5%	療養給付費及び高額医療費負担金等
4 支払基金交付金	336,488,316	181,053,841	305,028,873	90.7%	後期高齢者交付金
5 特別高額医療費共同事業交付金	265,276	225,008	225,008	84.8%	特別高額医療費共同事業交付金
6 財産収入	2,549	1,930	2,510	98.5%	基金利子
7 繰入金	3,357,583	555,220	3,393,635	101.1%	基金繰入金及び一般会計繰入金
8 繰越金	24,553,927	0	24,553,927	100.0%	前年度からの繰越金
9 県財政安定化基金借入金	1	0	0	0%	県財政安定化基金借入金
10 諸収入	684,214	449,697	781,094	114.2%	第三者納付金及び返納金、預金利子等
合 計	801,966,590	394,955,221	763,073,830	95.2%	

イ 歳出

(単位 千円)

款	予算現額 A	当該期間の 支出済額	累計 支出済額 B	執行率 B/A	説 明
1 保険給付費	774,402,451	384,699,538	700,890,466	90.5%	療養給付費等、審査支払手数料、葬祭費
2 特別高額医療費共同事業拠出金	278,982	214,671	214,671	76.9%	特別高額医療費共同事業拠出金
3 保健事業費	2,443,118	1,843,445	1,857,931	76.0%	健康診査事業補助金
4 基金積立金	5,967,879	5,967,260	5,967,840	100.0%	基金積立金
5 公債費	13,000	0	0	0%	一時借入金利子
6 諸支出金	18,861,160	16,834,590	18,641,138	98.8%	償還金及び還付加算金等
合 計	801,966,590	409,559,504	727,572,046	90.7%	

2 住民の負担状況

平成 28 年 3 月 31 日現在の保険料の賦課状況は次のとおりです。

区分	対象者数(人)	保険料賦課額(円)
保険料	976,212	84,569,843,630

3 財産、公債及び一時借入金の現在高

(1) 財産

区分	3月末現在高(円)	備考
公有財産	なし	
物品	なし	
債権	なし	
基金	4,321,000	後期高齢者医療制度臨時特例基金
	12,167,566,290	後期高齢者医療療養給付費等支払準備基金
	537,496,446	財政調整基金

(2) 公債

3月末現在高 0円

※公債とは、特定の財源に充てるために資金を借入れ、その返済が一会計年度を超えて行われる債務のことをいいます。

(3) 一時借入金

3月末現在高 0円

※一時借入金とは、一会計年度内において歳計現金が不足した場合に借り入れる資金のことをいいます。

4 財政の動向及び財政方針

平成 27 年度は、医療費通知を全市町村で実施するなど医療費の適正化を推進するとともに、負担割合相違等による不当利得求償の取組を進め債権の確保を図るなど、健全な財政運営に努めました。

平成 27 年度下半期には、平成 28・29 年度の保険料率について、2 年間の財政運営期間の療養給付費等の費用と収入を見込み、財政の均衡が保てるよう算定し、議会の承認を得ました。

新たな保険料率は、高齢者負担率が引き上げられたことや、一人あたりの医療費の上昇などの影響により、均等割額が 43,429 円 (+849 円)、所得割率が 8.66% (+0.36 ポイント) となりました。

また、平成 27 年度補正予算及び平成 28 年度予算を編成しました。平成 28 年度一般会計予算は、被保険者証の一斉更新や社会保障・税番号制度対応などにより、平成 27 年度当初予算と比べ、25.2%の増加となりました。特別会計予算は、被保険者数の増加や一人あたりの医療費の上昇などの影響により、平成 27 年度当初予算と比べ、6.5%の増加となりました。

今後、更なる医療費の増大が見込まれますが、被保険者の健康保持・増進のための保健事業を進めるとともに、医療費適正化の取組を推進することで、医療費の抑制を図ります。

また、市町村と連携・協力して健全で効率的な財政運営を行い、持続可能な医療保険制度としていきます。